

第4回事業棚卸結果表

【Aグループ】

事業名	概要	論点	結果	意見(提言)
介護予防地域支え合い事業(要介護者システム)	災害時避難行動要介護者名簿の作成	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性 ・庁内連携のあり方 	継続	(継)優先支援者の把握に努め、自治会との協働により取り組みの強化に努めること (改)関係課が連携した整備の推進を図ること
障がい者住宅改良助成事業	障がい者の自宅での自立した生活を支援するため、住環境整備への補助	<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズの把握は出来ているか ・要件緩和の可能性 	改善を行うこと	(改)要件の緩和、情報提供の強化により、利用できる制度とすること (改)国の制度と連動させる助成を検討すること (改)要件の緩和(課税者を対象)の検討を。できなければ廃止の検討をすること
地域生活支援事業(うち地域活動支援センター事業)	障がい者等の地域生活の促進を図るため、地域活動支援センターを設置(実施は社協)	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の仕組みのあり方(今後広がりを持たせることはできるか) ・町が直接実施している意味 	継続	(継)対象者数が多いにもかかわらず、利用者が固定化されてしまっている。行政と社協との間で、今後の環境整備について協議の場を設けること (継)利用回数の確認方法等整理すること
青少年劇場巡回公演委託事業	鳥取県文化財団との共催により、優れた芸術を鑑賞体験する機会の提供(対象:小・中学生)	<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズ、成果の把握 	継続	(継)財団との共催が継続できるよう取り組みを進めること (継)事業の目的によるならば、財団との共催にならない場合でも町単独での実施を検討すること。
文化財保護対策事業(町内遺跡発掘調査事業含む)	埋蔵文化財調査、指定文化財の管理、普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・事業内容、成果の周知 	継続	(継)町民に広く知っていただくため、啓発・広報活動の工夫をすること (継)より町民を巻き込んだ活動の実施を検討すること。

【Bグループ】

事業名	概要	論点	結果	意見(提言)
現地課題チャレンジ試験補助金事業	現地の緊急的な課題の解決に向けた、生産者組織等の自主的な取組を支援	<ul style="list-style-type: none"> ・成果の把握、周知 ・補助額は適正か ・審査は適正か 	改善を行うこと	<ul style="list-style-type: none"> (改)ノウハウの蓄積と共有を遡って実施すること (改)補助金の上限割合の設定を検討すること (改)過去の取組との明確な違いを、申請者に説明させること (改)試験結果の公開と、過去の実績が分かるように取り組むこと
耕作放棄地対策事業	耕作放棄地の再生のため、町再生協議会へ補助	<ul style="list-style-type: none"> ・町としての事業の方向性 	改善を行うこと	<ul style="list-style-type: none"> (改)町の目的を明確にし、国の事業の利用を検討すること (改)耕作地の適正規模と配置について、町としてのランドデザインを整備すること (改)意欲の高い1農家当たりの大規模面積化の促進を検討していくこと (継)今後も現地の確認に努め、現在の耕作放棄地が再生できる取組を検討すること
北栄アグリフォーラム事業	生産者の意欲向上のため、フォーラムを開催	<ul style="list-style-type: none"> ・より参加しやすい仕組みづくり ・効果的効率的な取り組みの検討 	改善を行うこと	<ul style="list-style-type: none"> (改)参加者が偏らず多くの人が参加できる事業とするよう工夫すること (改)アンケートを活用したデータ分析を実施すること (改)統合可能な事業を検討し、効果が上がるよう取り組むこと(事業広報等) (改)今後変化がないようであれば廃止を検討すること
6次産業化モデル支援事業(総合支援事業含む)	6次産業化、農商工連携の推進のため、商品企画開発、研究、宣伝広告活動及び販路拡大への補助	<ul style="list-style-type: none"> ・町としての事業の方向性 	改善を行うこと	<ul style="list-style-type: none"> (改)町としてのビジョンを明確にすること (改)商工会等との連携を強め、多角的な支援が出来るよう検討すること (継)さらに周知に取り組むこと
地産地消推進事業	圃場を管理し、町内園児を対象とした農業体験交流を実施	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性 	廃止を検討すること	<ul style="list-style-type: none"> (廃)遊休地を無理やり保持しているだけではないか。売却の検討をすること。 (廃)必要性を感じられない。別の事業での取組を検討すること。